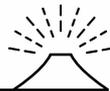


静岡県東部地域 × スポーツ



サッカー編



静岡県東部地域インタビュー企画

アスクラロ沼津 GK

武者 大夢 (むしゃ ひろむ) 選手

「(東部地域は)魅力しかない！！」

1999年1月7日生まれ。アスクラロ沼津所属2年目。北海道出身。
 関東学院大学-いわてグルージャ盛岡-アスクラロ沼津(2022年~)
 所属前の東部地域の印象：学生時代は、御殿場に合宿で来ていたが辛い練習が多く、当初の静岡県の印象は「合宿の辛いイメージ」の地とのこと。富士山を見る余裕もなかった程だそう。

静岡県東部地域に住んでみた感想

「まず、暖かい」「ご飯おいしい」「街の人も穏やか」

- アスクラロ沼津に所属して感じたこの地域の印象は

「まず、暖かいことがすごく良かったですね。沼津に所属する前は岩手のチームにいました。アスクラロ沼津に所属することになり、引越をしたのが2022年1月です。その時は、帰省していた北海道から当時住んでいた岩手県に移動して、そこから沼津市にきました。そうしたら、すごく暖かくて。ダウンはいらない、フリースで十分だという感じでした。1月でこんなに暖かかったら、俺、夏は耐えられないな、と思いました(笑)」

この地域は、すごく住みやすいです。ご飯は美味しい、海は近い、山も近い。それでいて、ちょっと都会みたいな。僕の地元は田舎だったので、僕からしたら沼津はおしゃれな街です。スタバもあるし、ららぽーともあるし、ご飯を食べるところもいっぱいあるし、すごくいいところです。」

- ご飯といえば、地元の飲食店でアスクラロ沼津の選手をよく見かけます

「この地域には、アスクラロ沼津をサポートしてくれるお店がたくさんあります。みんな、よく食べに行っています。」

地域の皆さんにお世話なっています。自分たちの力だけでサッカーが出来ている訳ではなくて、「周りのサポートがあつての僕ら」だと認識しています。このチームは、地域密着型で地域の人から応援されてるな、ということを感じています。」

- この地域で暮らして感じることは

「結構街の人も優しいというか、穏やかな人が多いという印象です。」

- ちょっとのんびりという感じかもしれませんね

「それ、好きなんです。田舎育ちなので、せかせかしたくないです。」

でも、この地域でちょっと不満なところは、道が混むところ。道が狭いところ。愛鷹の競技場に来るときも道がちょっと狭い…。でも、それだけです。それ除いたら”マジでいいところ”です。水も綺麗で美味しいし、山も綺麗で、悪いところがないです。」



武者選手のお勧めは「柿田川公園」

- 東部地域でお勧めの場所を教えてください

「柿田川公園(清水町)です。めっちゃ綺麗です。一時、携帯の待ち受けも柿田川でした。僕、夏に行っていたんですけど、涼しかったです。とにかく、綺麗ですし、散歩もできて、気分転換には最適ですね。」

自然の多いところで育ったので、自然が大好きなんです。ここ(沼津市)からは、車で少し行けば自然もあるし、海は綺麗だし、山は綺麗だし、景色も綺麗だし。下田の方の海も、透き通っていてめっちゃ綺麗じゃないですか。北海道と比べると、沼津の海もめっちゃ綺麗だなと思います。もう、魅力しかないじゃないですか。」

あと、伊豆の方では、大室山と小室山(伊東市)に行きました。リフトに乗って楽しかったです。気分転換として行っても、割とすぐに行けちゃいます。高速道路を使わず、伊豆縦貫道と伊豆中央道を通り片道200円(伊豆中央道の料金)で伊東まで行けるじゃないですか。それもすごい魅力的だなんて。

大学が横浜市だったので、大学時代の友達のところにも沼津からはすぐに行けます。こんなに都会にも近くて、自然が多いところは他にない、という印象です。」

アスルクラロ沼津の一員として

—GKとしてのご自身の強みは

「いっぱいありますよ！！一番は”キック力”だと思っています。

攻撃が、GKから始まることもあります。自分から出した1本のキックでFWの選手にボールが届いてゴールをアシストできれば、それが一番です。今シーズンは、僕のキック力が試合でも出ていることが多いと思っています。自分からFWの選手にパスしてそれがまだ一発で得点に繋がるシーンはないですが、そのこぼれ球から得点に繋がることも結構あったので、相手の深いところまで飛ばせる自分のキック、それが一番の強みかな、と思います。」

—沼津市、東部地域とチームについて

「地域密着型で応援してもらえている、ということを感じています。ただ、まだまだお客さんは少ないので、やっぱりもっと地域とのつながりを良くしていきたい、と思っています。今は一部の人には知られているけど、まだそれは一部で、街全体ではありません。よく試合を見に来てくれるファンは増えてきてはいるのですが、街全体として、もっと応援されるようなクラブになっていきたいと思います。

まずは1回、競技場に足を運んでいただきたいです。自分たちも、今年は面白いサッカーしていますし、強みを持っています。ただ、その競技場に応援に行く第一歩が難しいですよ。だからそれを、今後どう解決していくか、ですよ。今シーズンは上位争いをしていますし、J2昇格という可能性が出てきたら、街も全体的にそういうムードにもなって、自然とお客さんが増えると思います。だから自分たちの結果次第かなと思います。

”J2ライセンス”を取得できたのも大きいと思います。今シーズン、ここから厳しい戦いになりますが、。最終節はホームゲームですし、昇格争いは最終節までわからないです。今、ホームゲームの来場者数は、毎回2,000人前後。試合の結果次第だと思います。結果が良ければテレビで流れたり露出も増えると思います。岩手県のチームにいたとき、僕は出場していないのですが、その時はJ2に昇格して、昇格が決まる時のホームゲームはお客さんがすごく増えました。沼津もそうなってほしいですよ。」



—去年よりお客さんが増えている印象があります

「増えています。去年よりはファンの方は明らかに多いです。それは、僕らも感じています。やっぱり増えてくれたら嬉しいですよ。」

—ファンの様子は見えていますか

「ピッチに入場して客席をぱっと見たときに、やっぱりお客さんが多いと、雰囲気は違いますよね。毎回、他の選手とも『今日はお客さん多いな』とか話をしています。

あっちの芝生(バックスタンド側の芝生)もお客さんで埋めたいですね。そうなるのが楽しみです。そのために結果を出さないと。本当にこれからは勝負です。」



静岡県東部地域局

〒410-0055 沼津市高島本町1-3
TEL 055-920-2139
MAIL toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp
<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chiikikyoku/tobuchiiki/1004321/1035116.html>

X [Toubu_shizuoka](#) / Instagram [shizuoka.pref_toubu](#)

取材日 令和5年10月